

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

私は、未来がよりよくあるために、過去のことをふり返ることが大切だと思います。そのために過去を学び、その中に新しいことを見いだしていくことが必要だと思います（第一段）

その根拠として、温故知新という言葉があります。意味は過去のことを知らなければ、良い物は作れないということです。この言葉を裏付ける身近な具体例があります。それは車や自転車、電車です。これらの物に共通することは、車輪です。先人が車輪を発明しなければここまで文明が発達することは無かったと言えます。さらに車輪を何かに利用するというのを後に生まれた人が発明しました。これは温故知新の具体例と言えます。（第二段）

このような根拠で私は過去を学ぶことが必要と考えました。（第三段）

しかし、過去を掘り返して学ばなくても新しい物を作れると考える人もいます。そのような意見に対して、私は過去を学ばなければ過去以上の物は作れないと思います。（第四段）

私は、過去は新しい何かを見つける道になっていくと思います。その道を正しく進むためには、過去を学ぶことが大切だと思います。そして私自身も自らの経験を活かし、これからの人生に役立てていきたいと思います。（第五段）

【「文集はちおうじの子」より】

問 1 ―線部「このような根拠」とありますが、その根拠となる言葉を四字で、この言葉を裏付ける身近な例を八字で書き抜きなさい。

身近な例

問 2 この文章における第四段落の役割を説明したものとして最も適切なものを、あとのアからエまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア それまでに述べてきた考えについて、その中心となる考え方を再度示すことで、読み手に印象づけ、文章全体の結論へとつなげている。

イ それまでに述べてきた考えに対して、それに反対する見方を提示することで、次の内容へスムーズに移行できるようにしている。

ウ それまでに述べてきた考えについて、自分の経験を詳細に示し、伝えたい内容の説得力を高めている。

エ それまでに述べてきた考えに対して、予想される反論を示し、それについての自分の考えを書くことによって、全体の説得力を高めている。

--

解答

- 1 温故知新 車や自転車、電車
- 2 エ